

教科等のねらい

- ・表現及び鑑賞の活動を通して、造作的な創造活動の基礎的な能力を培い、豊かな情操を養う。

主な指導内容

- ・自分の思いをもち、進んで表現や鑑賞の創造活動を楽しみ、つくりだす喜びを味わうこと。
- ・見たことや感じたことを絵にかいたり、つくったり、それを飾ったりすること。
- ・手を十分に働かせたり、体全体の感覚を生かしたりしながら作品作りをし、自分なりの表現をすること。
- ・友達と作品を見せ合ったり、造形品などの形や色、表し方の面白さなどに気付いたりする。

評価方法

- ・評価は4観点（①「造形への関心・意欲・態度」、②「発想や構想の能力」、③「創造的な技能」、④「鑑賞の能力」）から設定し、複数の目で評価を行う。
- ・作品については評価規準を設定して製作物より評価する。

指導計画

月	題材名	指導内容（◎重点）	主な学習活動	評価の観点
4	「運動会のポスターを作ろう」	○デザイン ・クレヨン、シールなどの使用	・運動会の案内用ポスターを作成する。	①②
5	「こいのぼりを作ろう」	○共同作品 ・絵画作品・準備、後片付け ・水彩用具、筆、クレヨン、ペン、はさみ、のり、折り紙の使用 ・鑑賞	・本体に、うろことなる材料を貼ったり、かいたりしてこいのぼりを作る。（かく、塗る、切る、貼る、ちぎる）	③④
6	「気に入った場所を見つけよう」（図工週間）	○立体作品 ○共同作品 ・テープ、はさみ、段ボールカッターの使用	・ひみつの場所を見付け作る（ダンボール、すずらんテープ） ・ダンボールで作った山、家、トンネル、風呂、車などで遊びながら飾ったり、作ったり、修理したりする。	①② ③
6	「夏のかざりを作ろう」	○夏（七夕など）のかざりを考える。 ・クレヨン、ペン、はさみ、のり、折り紙、テープの使用 ・鑑賞	・夏の飾り（七夕など）を作る。（ストローすだれ、折り紙など） ・準備、後片付け	①③④
7	「夜空にかがやく花火」	◎絵画作品 ・クレヨン、筆、折り紙、シ	・夜空に見立てた画用紙に材料を貼ったりかいたりして花火が上がった様子を	②③④

		ール、はさみ、のりの使用 ・鑑賞	絵に表す。	
9	「学習発表会の看板を作ろう」	○共同作品 ・デザイン ・ぬたくり、折り紙、ボンドの使用	・学習発表会の案内立て看板を台紙の色合いや文字を工夫して作成する。	①③
9	「ペタペタペタン いろいろつして」 (図工週間)	◎絵画作品・デザイン ・身近な材料の版押し、スタンプ、クレヨン、水彩用具、筆、ペン、はさみ、のり、折り紙の使用 ・鑑賞	・ローラーや版押しで形を重ねたり、並べたりする。	②③④
10 11	「自然の物で作ってみよう」	○自然のもの（石、落ち葉、木の枝、草花）に親しみ、自然のものを使って作品を作る。 ・鑑賞	・石に絵をかく ・落ち葉で飾り物を作る。 ・ビニール袋の衣装に落ち葉を貼る。	① ②④
12	「ビックリ箱」	◎ビックリ箱をイメージして、様々な材料を貼り付ける。	・画用紙に、ビックリ箱を取り付け、そこから飛び出すイメージで、材料を貼りつけて制作する。	②
1	「切って、はって、作ろう」	○絵画作品 ・折り紙、はさみ、のりの使用	・折り紙をちぎり、果物などをモチーフに、モザイクの表現方法などで絵に表す。	① ③
2	「粘土で作ろう」	○立体作品（粘土） ・粘土べら、のし棒の使用	・粘土を丸めたり、伸ばしたり重ねたり、つなげたりして作る。 ・粘土を重ね、つなげ、何ができるか考え動物などを作る。	③
3	「ときめきコンサート」	○立体作品 ・輪ゴム・ビーズ・豆など、音の出る材料を使用	・紙コップをシェーカーにしたり、ティッシュボックスを弦楽器にしたりするなど、身近な材料を加工して楽器を作る。	①②